

令和6(2024)年度県立図書館の市町立図書館等への支援に関する満足度調査について

1 調査の目的

図書館法第7条の3に基づく「栃木県立図書館運営評価」の一環として、県立図書館による市町立図書館等への支援の満足度を測り、今後のサービス改善の参考とする。

2 実施時期：令和6(2024)年12月

3 調査対象：県内公立図書館48館

4 回答数：47館（同一自治体内で、まとめて回答した館があったため）

5 調査方法：市町立図書館等への支援の中でも主要な4つの取組に関し調査する。（5段階評価）

6 結果

（1）県立図書館による支援について満足していますか。

有効回答数：46館	平均満足度：4.1	（前年度：4.2）
-----------	-----------	-----------

（2）以下の各項目について伺います。

① 県立図書館の蔵書

ア 県立図書館の専門的資料の所蔵数

有効回答数：47館	平均満足度：4.1	（前年度：4.1）
-----------	-----------	-----------

（意見）

- ・県立図書館の資料費の充実に一層努めていただきたい。（他同様1）
- ・専門書や叢書等を充実させてほしい。
- ・市町図書館が単独で導入しづらいデータベースについて、導入の検討をしてほしい。
- ・専門書や参考図書について、県立図書館の蔵書を活用することができ、大変ありがたい。（他同様1）

イ 県立図書館の地域資料の所蔵数

有効回答数：47館	平均満足度：4.2	（前年度：4.2）
-----------	-----------	-----------

② 図書館間相互協力の体制整備

ア 協力車・郵便による相互貸借方式、巡回回数等

有効回答数：47館	平均満足度：3.6	（前年度：3.7）
-----------	-----------	-----------

（意見）

- ・協力車の巡回回数を増やしてほしい。（他同様8）
- ・郵便による搬送ではなく、協力車による巡回に戻してほしい。（他同様1）

イ 栃木県図書館総合目録の利便性

有効回答数：47 館	平均満足度：3.8	（前年度：3.9）
------------	-----------	-----------

（意見）

- ・図書と視聴覚資料を分けて検索できるよう改善してほしい。（他同様１）

③ 県立図書館による協力レファレンス

ア 回答内容

有効回答数：45 館	平均満足度：4.1	（前年度：4.2）
------------	-----------	-----------

イ 回答に要する時間

有効回答数：45 館	平均満足度：4.0	（前年度：4.2）
------------	-----------	-----------

④ 栃木県公共図書館協会等主催の研修事業

ア 研修内容や図書館業務での有効性

有効回答数：47 館	平均満足度：4.3	（前年度：4.0）
------------	-----------	-----------

イ 研修メニューや実施回数

有効回答数：47 館	平均満足度：4.1	（前年度：4.0）
------------	-----------	-----------

（意見）

- ・実践的なメニューを増やしてほしい。（他同様１）
- ・内容によりオンラインで受講できる研修を増やしていただけると参加しやすく有難い。（他同様１）

7 自己評価

- ・平均満足度については、(1)支援に対する全体的な満足度と「(2)②図書館間相互協力の体制整備」、「(2)③県立図書館による協力レファレンス」が前年度より低い数値であった。
- ・「協力車・郵便による相互貸借方式、巡回回数等」については、令和２（2020）年度に運用の見直しを行った結果、搬送回数が減り、一部の図書館は協力車による搬送から宅配による搬送に切り替わった。市町立図書館等からは、協力車の巡回回数の増便や搬送手段を変更（郵便→協力車）するよう要望が寄せられているが、予算等の面で応えられていない。今後も即時の対応は困難なので、違った面で便宜性の向上を図っていく。
- ・「県立図書館による協力レファレンス」については、利用実績が無い図書館もあったことから、研修等の機会を生かしてサービスの周知に務める。
- ・市町立図書館等に対する職員研修は、引き続き Zoom 等を活用し、多くの職員が受講しやすい環境を整えるとともに、内容の充実に努める。